

大口町の文化を知る



外国籍の子どもに日本語や学習をサポートしている大口町NPO団体「あいこえOguri」で学ぶ子どもたちが、各自、自宅付近から「ミニコミュニティバス」に乗り、大口町歴史民俗資料館へ遠足に行きました。

学習施設の近くにある白山ふれあいの森は「白山古墳群・仁所野遺跡」があります。展示室には、そこから発掘された土器があり、興味深そうに観察。また、昔のコマ回しを体験して日本の歴史を学びました。「長引くコロナ禍で、自粛などいろんな制限がある子どもたちに楽しい経験をさせてあげたいと企画しました」と、代表の鈴木由布子さん。

6 / 25
土



▲水中体操（アクアビクス）



▲ゆっくり水中ウォーキング

オークマ温水プールで65歳以上を対象に、介護予防を目的とした「らくらく水中体操教室」（全8回、バスで送迎付き）が開かれています。

教室（50分）は、元気体操↓水中ウォーキング↓水中体操（アクアビクス）↓リラックスタイムを休憩を数回取りながら順におこないます。

専門トレーナーと一緒にプールの中で大腿で歩いたり、腕を大きく広げたり。筋トレやストレッチの効果があるそうです。また、浮力によって関節への体重の負担が減るため、体が動かしやすく、転倒などで骨折する心配もありません。4名のトレーナーも声を掛けながら見守ってくれているので安心です。

「いつまでも元気でいたいと教室に参加しました。最初は怖くて手すりを持ってやっていたけれど、すぐに慣れ、運動した日はぐっすり寝れます」と、参加者。

ただ今、9月からの参加者を募集中です。詳しくは、23ページ「らくらく水中体操教室」をご覧ください。

足腰への負担減！浮力で体軽く、水中運動！

7 / 26
火



ふれあい交流会 七夕会



北保育園で、園に関わりのある方をお招きして「ふれあい交流会 七夕会」が催されました。

3年ぶりに再開した地域の方との交流会。コロナウイルス感染症対策に十分配慮し、人の密を避けながら、各学年やクラスごとに、七夕会の時間を決め、入れ替え制でおこないました。

ブラックパネルシアターで七夕の由来を一緒に鑑賞した後、園児が手話ソング「花は咲く」、ハンドベル「きらきらぼし」を緊張しながらも元気に披露。子どもたちの成長を温かく見守りました。

7/7 木



▲中庭パース



▲メディアセンター

大口西小学校 長寿命化改修工事が着工されました

6月14日（火）長寿命化改修工事の安全祈願祭が、大口西小学校でおこなわれました。

当該工事は建物の耐久性の向上、建物の機能や性能の向上といった長寿命化改修の基本方針をもとに設計されており、読書と学習を備えたメディアセンターや中庭に大屋根広場を整備することも計画されています。

総工費14億8500万円、工期は令和5年8月末までを予定しています。

第21回やろ舞い大祭 中止のお知らせ

9月10日（土）の開催告知をしていました、第21回やろ舞い大祭は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、やむなく中止としました。

次回開催に向け、準備を進めていきますので応援をお願いします。